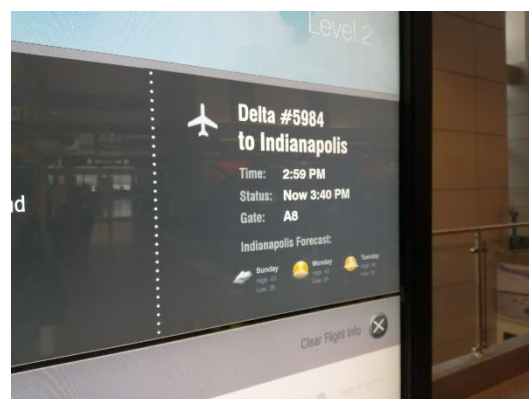


太田市立太田高等学校アメリカ研修 8 日目 (3/10)

ボストン滞在中の 6 日間、気温は低いものの天候には恵まれていましたが、本日はみぞれのような雪が降りしきる朝となりました。ボストン到着時同様、二台のバンが各ホームステイ先を回り、空港に向かいます。10:00 ごろからいつでも出られるよう準備万端の状態でしたが、雪の影響もありゆっくりと迎えを待つことになりました。朝食後にホストファミリーと最後の時間を過ごし、感謝の気持ちを伝え、家を後にしました。

雪は昼前には雨に変わると聞いたので特に影響はないと思っていましたが、チェックイン時に告げられたのはまさかのフライトキャンセル…！その後の便への振り替えも出来ず途方に暮れかけましたが、なんとかアトランタ経由でインディアナポリスに入るスケジュールに変更ができました。ただ、一度に全員の席を取ることができず、二便に分かれての出発となります。初めの便に 6 名、その一時間後に 10 名の生徒が搭乗することになりましたが、このフライトもそれぞれ遅延。考えてみれば出発から全ての便が遅延もしくはキャンセルとなっていることとなります。気分が落ち込みそうな状況ですが、逆に珍しい、めったにない経験をしていると考えることにしました。その後押しをしてくれたのはボストンで出会った方々の言葉です。物事を別の角度から見ることの大切さ、自分の苦手な事、嫌いな事でも前向きに取り組むことで自分の将来の役に立つことがある、との教をここで噛みしめました。もちろん、体は疲れ、予想外のことに気持ちも余裕が無くなりそうですが、自分たちの力ではどうしようもないことを受け入れ、その事態を乗り越えて行くことがこの研修で必要なことです。

明日からのラフィエットでの研修は、ボストンで得たことを発揮する絶好の機会になります。ようやくたどり着いたラフィエットのホテルでまずは少しでも体を休め、残りの研修に全力で臨みます。



ボストンローガン空港にてチェックイン待ち



インディアナポリス空港到着（スーツケースが破損したため、英語で対応中）